

ASTER U30 テスト設計コンテスト テストプロジェクト要求補足書

Ver. 1.0

2016/8/16 作成

1. この文書について

この文書は、U30 クラス テスト設計コンテスト' 17 のテストプロジェクトに対する要求を補足する文書である。

2. テスト対象製品の背景

テスト対象の話題沸騰ポットは今回新規に開発する製品である。

当製品は未就学児および小学校低学年程度の子供のいる環境（e.g. 家庭、保育園、小学校など教育施設）での利用をメインターゲットとして開発している。

3. テストの目的

テストプロジェクトの目的を以下に示す。

- ・ 上流工程で作成した文書と、ソフトウェアのふるまいの合致性を検証する。
- ・ 想定ユーザに対する品質リスクが許容できる水準であることを確認する。
- ・ ソフトウェアテストを通して、上流工程成果物への改善のフィードバックを提供するほか、検証可能性を明らかにする。

4. テストプロジェクトの組織体制

4.1. テストを担当するチーム構成

テストプロジェクトの作業は以下の 3 チームで分担して対応する。

●テスト設計チーム

指定されたテストベースに対するテスト設計を担当する。ただし温度制御専門チームの担当作業とテスト実施チームの担当作業はスコープ外とする。

※テスト設計コンテストの出場チームは、このテスト設計チームに該当する。

●温度制御専門チーム

温度制御機能についての、ホワイトボックステストと PID 制御方式に特化したテストを担当する。そのスコープ内の、すべてのテストレベル、すべてのテスト作業を担当する。温度制御の制御周期と操作量（%）による制御方式を実現できているかの確認は、このチームが行う。

●テスト実装チーム

テスト設計チームのテスト設計成果物に基づいて、テスト手順書を作成する。コスト削減のため、外部委託している。

4.2. テスト設計チームの責務

テスト設計チームは、他の2チームに対して次の責務を持つ。

●温度制御専門チームに対する責務

テストケースは、温度制御専門チームが実施するテストと重複がないように設計する。テストの重複削減で、テストコストを削減するためである。

●テスト実装チームに対する責務

テスト実装チームがテスト手順を作成できるようなテストケース（テスト実施手順は含めない）を提供する。またテスト手順のフォーマットや具体例を示すため、数件のテストケースに絞ってテスト手順のサンプルを提供する。それ以外のテスト手順は、テストコスト削減のためテスト設計チームでは作成しない。

以上